

■市民1人当たりの歳出を分類すると

※住民基本台帳人口:117,846人(平成29年3月31日現在)

民生費 子どもや高齢者・ 障害者支援など 135,003円	教育費 学校の整備運営、 教育や文化振興 など 48,481円	公債費 借入金の返済 41,702円	総務費 税務事務や市役所 運営、防災、交通 など 41,408円
土木費 道路・公園の整備 や管理など 39,655円	衛生費 ごみ処理や 健康増進など 28,960円	商工費 商工や観光振興 など 16,290円	消防費 消防など 15,144円
農林水産業費 農林業や畜産業 など 11,770円	議会費 議会運営など 2,817円	災害復旧費 災害復旧など 972円	労働費 労働対策など 141円

市の決算を 家計簿に例えると?

市の財政状況を身近に感じていただくため、平成28年度の市の一般会計の決算を、月給30万円のサラリーマン世帯に例えてみました。

収入	支出
○給料 (市税) 360万円 (188億5,893万円)	○食費 (人件費) 121万円 (63億5,476万円)
○パート収入 (使用料、手数料など) 72万円 (37億7,449万円)	○医療・介護費 (扶助費) 200万円 (104億8,496万円)
○親などからの援助 (地方交付税、国庫支出金、県支出金、交付金など) 356万円 (186億3,202万円)	○光熱水費や日用品の購入など (物件費、補助費など) 224万円 (122億3,263万円)
○銀行からの借入 (市債) 60万円 (31億5,410万円)	○子どもへの仕送り (繰出金) 87万円 (45億5,641万円)
○貯金の取崩し (基金繰入金) 10万円 (5億1,091万円)	○ローン返済 (公債費) 94万円 (49億1,447万円)
○繰越金 (前年度繰越金) 46万円 (23億9,982万円)	○家の改修・電化製品・車などの購入 (投資的経費) 96万円 (45億2,129万円)
○友人への貸付、貯金 (貸付金、積立金) 38万円 (19億9,303万円)	
収入合計 904万円 (473億3,027万円)	支出合計 860万円 (450億5,755万円)

収入合計904万円(473億3,027万円)から支出合計860万円(450億5,755万円)を差し引いた金額44万円(22億7,272万円)は翌年度の家計に持ち越します。

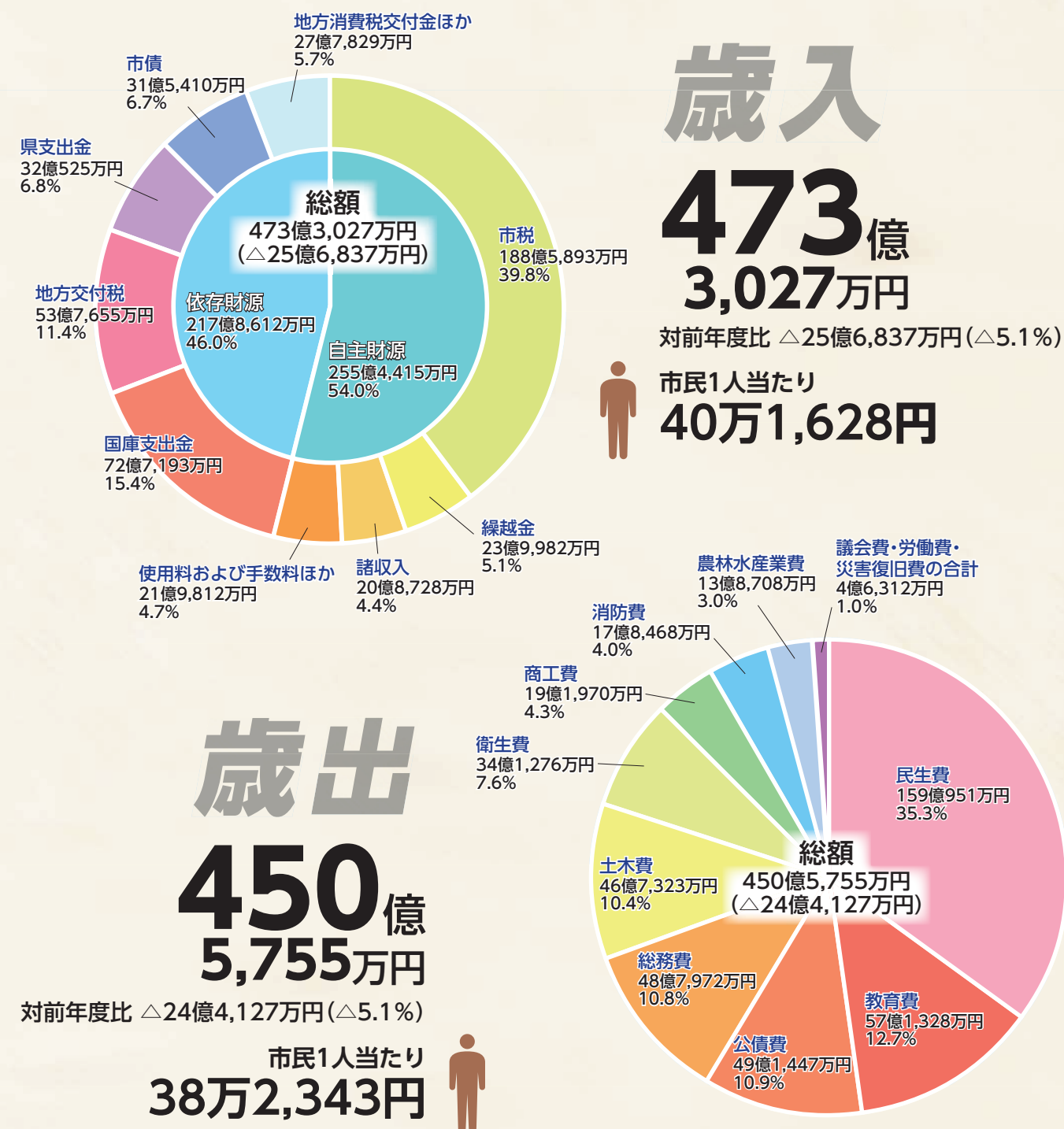
平成28年度 決算 健全財政を維持

▶問い合わせ
本財政課
☎0287(62)7118

平成28年度の決算がまとまりましたのでお知らせします。

前年度と比べ、歳入では市税(固定資産税など)が増加し、市債は大幅な減額となりました。歳出では、民生費(年金生活者等支援臨時福祉給付金など)と土木費(黒磯駅周辺地区都市再生整備計画事業など)が増額となったものの、衛生費(放射能対策事業など)と教育費(学校耐震改修事業など)は大幅な減となりました。

財政健全化判断指標から判断すると、本市の財政は引き続き健全な状態です。



平成28年度 実施した主な事業



【民生費】

○民間保育施設運営費	20億8,096万円
○児童手当費	20億4,121万円
○障害者福祉サービス費 (総合支援法事業)	15億3,078万円
○介護保険特別会計繰出金	11億6,778万円
○臨時福祉給付金	5億7,435万円
○子育て応援券の交付 チャイルドシートの購入や一時保育 サービスに利用	6,021万円
○高齢者外出支援タクシー料金助成	2,830万円

【総務費】



○地域バス運行事業	1億9,449万円
○防災対策推進費	2,177万円
○定住促進事業・定住PR事業 新幹線定期券購入費の補助、3世代同 居用住宅取得費の補助など	2,258万円

【衛生費】



○那須塩原クリーンセンター管理 運営事業 那須塩原クリーンセンターの運営など	7億5,486万円
○こども医療費助成事業 こどもの医療費に対する助成など	3億4,236万円
○成人保健事業 集団検診、がん検診など	1億8,763万円
○母子保健事業 妊婦健診、不妊治療費助成など	1億3,724万円



【教育費】

○小・中学校管理運営 小・中学校管理運営、施設管理、施設 整備など	17億2,389万円
○小・中学校ICT事業 校内LAN整備、電子黒板リースなど	1億6,160万円
○外国語教育の推進 ALT(外国語指導助手)や英語教育推進 員の配置	1億6,005万円
○くろいそ運動場本球場の改修	1億3,508万円
○小学校エアコン整備事業	4,464万円
○共英学校給食共同調理場の改築	3,440万円

【消防費】



○那須地区消防組合への負担金	14億6,589万円
○消防団活動費 消防団員報酬、公務災害補償など	1億4,564万円
○消防コミュニティセンター整備 事業 消防団詰所の整備、用地の購入	5,696万円

【農林水産業費】



○農村活動支援事業 農地の維持向上活動の支援	1億9,581万円
○牛乳等による地域活性化推進事業 地域イベントでの牛乳の提供やオリジ ナル乳製品開発など	1,063万円
○はじめてのふるさとごはん事業 (子育て応援米) 子育て支援米の配布	765万円

【土木費】



○防災・安全交付金による道路整備 二区町・緑線ほか1路線の道路改良、石 丸鍋掛線ほか3路線の舗装	7億5,833万円
○地域再生基盤強化交付金による道 路整備 新南・下中野線道路改良工事・橋梁工事、 穴沢戸田線ほか4路線の舗装	5億1,670万円
○黒磯駅周辺地区都市再生整備計画 事業 (仮称)まちなか交流センターの建築、 (仮称)駅前図書館の設計など	1億3,099万円
○那須塩原駅周辺地区都市再生整備 計画事業	1,573万円

【商工費】



○市観光局への補助 首都圏向け観光プロモーションなど	9,933万円
○プレミアム商品券の発行 プレミアム(10%)付き商品券の発行	4,628万円
○商工イベントの推進 那須野巻祭り、西那須野ふれあい まつりへの補助など	3,378万円

■特別会計の決算状況

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険特別会計	157億6,756万円	149億2,029万円	8億4,727万円
後期高齢者医療特別会計	9億8,231万円	9億6,042万円	2,189万円
介護保険特別会計	77億9,954万円	71億9,828万円	6億 126万円
下水道事業特別会計	30億 302万円	29億5,828万円	4,474万円
農業集落排水事業特別会計	1億1,582万円	9,994万円	1,588万円
温泉事業特別会計	7,175万円	5,288万円	1,887万円
墓地事業特別会計	668万円	382万円	286万円

■公営水道事業の決算状況

区分	収入	支出	差引
収益的収支(水を作って届けるための収入と支出)	28億3,273万円	24億7,491万円	3億5,782万円
資本的収支(施設の更新などのための収入と支出)	4億1,327万円	14億7,540万円	△10億6,213万円

■財産状況

公有財産						基金 ※特別会計を含む
土地	建物	山林など	無体財産権(商標権)	有価証券	出資による権利	
12,230,901㎡	402,935㎡	6,436,255㎡	1件	1,680万円	7億3,034万円	180億7,083万円

■市債・基金残高(一般会計)

※住民基本台帳人口：117,846人(平成29年3月31日現在)

市債	平成27年度末残高		平成28年度支出額	平成28年度借入額	平成28年度末残高	市民1人当たりの市債残高
	353億139万円		46億2,331万円	31億5,410万円	338億3,218万円	28万7,088円
基金	区分	財政調整基金	減債基金	特定目的基金	合計	市民1人当たりの基金残高
	残高	57億9,154万円	16億6,456万円	85億1,584万円	159億7,194万円	13万5,532円

■市の財政状況は？ ～財政の健全性に関する5つの指標～

指標	用語解説	H27	H28	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)	市の状況
実質赤字比率	一般会計などを対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する割合。	—	—	11.94%	20.0%	すべての会計で黒字のため該当なし
連結実質赤字比率	一般会計などに加えて特別会計や一部事務組合などの関連するすべての会計を対象とした実質赤字額の、標準財政規模に対する割合。	—	—	16.94%	30.0%	すべての会計で黒字のため該当なし
実質公債費比率	一般会計などが負担する公債費や公債費に準じるものなどの、標準財政規模に対する割合。	4.9%	4.1%	25.0%	35.0%	新規借入の抑制などにより前年度に比べてさらに向上
将来負担比率	一般会計などが将来負担する可能性のある実質的な負債額の、標準財政規模に対する割合。	—	—	350.0%		将来負担は発生していないため該当なし
資金不足比率	各公営企業会計の資金不足額の、事業規模に対する割合。	—	—	20.0%		資金不足は発生していないため該当なし